

マグノリア グループホーム 令和7年度 第6回運営推進会議 報告書

開催日	令和8年2月20日(金)			
開催場所	グループホームかりん			
出席者	構成区分	人数	構成区分	人数
	地域住民の代表	1名	地域包括支援センター	1名
	地域住民の代表	1名	利用者の家族	1名
事業所出席者	課長		グループホーム職員	2名
欠席者	行政(市長寿社会課)			

1. 職員配置について

(R8.2.1 現在)

管理者	1名(介護職員兼任)
計画作成担当者	2名(介護職員兼任)
介護職員	11名
夜勤専門員	1名
調理員	2名
看護職員	1名(非常勤)

2. 利用者状況

◆『グループホーム かりん』の現状 (R7.12/1~R8.1/31)

ユニット名	男性	女性	入院者 入退居者	現在数	平均年齢 ※1	平均介護度 ※2	特記
さくら ユニット	0名	9名	入院退所 0名 入所 0名	9名	85.1歳	2.6	
もくれん ユニット	2名	7名	入院退所 1名 入所 1名	9名	86.4歳	2.3	
計	2名	16名	退1・入1 入院1	18名	85.1歳	2.5	

※1

65歳~70歳	71歳~80歳	81歳~90歳	91歳~100歳	101歳~	平均年齢
1名	1名	11名	5名	0名	86歳

※2

要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	平均介護度
5名	4名	7名	0名	2名	2.5

◆R7.12/1～R8.1/31 事故ヒヤリ報告と対応 (ヒヤリハット 25件 事故 1件)

内 容	件数	状 況
【ヒヤリハット】 転倒	16件	<ul style="list-style-type: none"> ・浴室移動中にふらつかれる。 ・杖歩行中、杖が滑る。 ・トイレ詰まりの漏水で床が滑りやすくなる。 ・急な立ち上がりでバランスを崩される。 ・落下物を取るために姿勢が崩れる。 ・方向転換時にふらつかれる。 ・行事の際に気分が高くなり前のめりになられる。 ・他者と会話中、椅子のない所に座ろうとされる。 ・ベッドから立ち上がる際に足元が滑る。 ・席から伝い歩きをしていたがバランスを崩される。 ・足元が滑りベッド横の床に座られる。 ・歩行中、急な膝折れで両ひざを床につかれる。 ・夜間不眠、居室でバランスを崩し床に座られる。 ・ゴミ箱を取りに行く際、バランスを崩して倒れられる。 ・落下物を拾おうとしてしりもちをつかれる。 ・椅子に座り損ねて床にしりもちをつかれる。
医療管理	1件	<ul style="list-style-type: none"> ・服薬後の薬が床に落ちていた。
離所	2件	<ul style="list-style-type: none"> ・玄関に出て立っておられる。
異食	3件	<ul style="list-style-type: none"> ・他者のジュースを飲まれる。 ・ご飯を紙で包んで持っておられる。 ・口の中に紙切れを入れておられる。
整容	1件	<ul style="list-style-type: none"> ・普段着られない外出用の衣類がきれいな状態ではなかった。
外傷	2件	<ul style="list-style-type: none"> ・釘の刺さった棒を持って釘を抜こうとされる。 ・気持ちが高ぶられたご利用者の姿勢を支えるためにとっさに腕を持って支える。
【事故】 転倒	1件	<ul style="list-style-type: none"> ・浴槽から上がられ、職員が片側を支えた状態で脱衣場へ移動中、ご利用者の左足が滑るが支えきれずしりもち、床に手をつかれる。痛みあり受診、左橈骨骨折と診断。

※ヒヤリハットは事故が起こる前に気付いたこと、起こっても利用者には変化がなかった場合のこと

※事故とは起きてしまい利用者の観察が必要または治療が必要になったこと

3. 活動の状況 (R7.12/1～R8.1/31)

<毎月定例してあるもの>

- ・第1水曜：運営会議
- ・第1木曜：感染委員会
- ・第2月曜：事故防止委員会

- ・第3金曜：防災環境委員会 ・第3木曜：高齢者虐待防止、身体拘束適正化委員会
- ・第1火曜：サービス向上委員会 ・毎週月曜稼働調整会議
- ・月末：各ユニット会議 ・第2月曜日：グループホーム係会議
- ・最終火曜日：仁厚会との医療連携カンファレンス

<ご利用者の活動>

- ・クリスマス会 ・しめ縄作り ・もちつき大会
- ・書道クラブ ・忘年会 ・初詣 ・新年会
- ・ゴスペルコーラス ・おやつ作り ・味噌汁作り
- ・誕生会 ・そば打ち ・散髪
- ・その他、日々の体操、レクリエーション実施

<地域行事参加>

- ・12/27 こども食堂
- ・1/11 とんどさん(悪天候の為、職員のみ参加)
- ・1/23 こども食堂

4. 研修等（職員）の状況（R7.12/1～R8.1/31）

- ・毎月栄養士による栄養研修
- ・BCP 災害研修
- ・事例検討会(かりん)
- ・(動画研修)身体拘束
- ・吐物研修

5. 外部評価 B 評価に関する改善の取り組み

- ・成年後見人制度の理解については、職員全員動画視聴し理解を深めた。
- ・ご利用者の地域との交流については、地域行事(奉仕作業・運動会・お祭りなど)には継続して参加していく。こども食堂でも、お茶出しなどの接客を職員と一緒にし始めたので継続していく。
- ・口腔内の清潔保持については、1日3回口腔ケアはできている。研修については資料にて出来ているが継続的におこなっていく。
- ・災害時の地域住民の方の協力体制については、館長様よりご協力頂けるお話あり来年度に向けて調整していく。

6. その他

- ・2/21(土) 子ども食堂 開催予定 次回：4月25日
- ・2/7(土)家族交流会開催報告

内容：

令和7年度の運営報告、暮らしの様子(スライド視聴)、普段の体操・レクリエーションと一緒に体験し楽しむ。さくらフロア：フラワーアレンジメント、もくれんフロア：バレンタインのメッセージカード作り。

ご家族様の感想：

○普段の様子が分かりよかった。職員の方、家族の話も聞け良かった。

○一緒に小物作りも出来て楽しい時間でした。

○この様なスタイルで家族会が開催される事はありがたいです。本人もとても喜んでいる様子が見

れて私の励みにもなりました。

○一緒に体験できてよかったです。

○かりんあって母の生活が成り立っている事にとっても感謝しています。ありがとうございます。

○一緒に何かできる事があれば教えて下さい。こども食堂のお手伝いなどなど都合がよければ来させて下さい。

○意見交換会

※巡回し、かりんの様子を見て頂く。

ご利用者が運営推進会議メンバーにお菓子を作り、おもてなしをする。

ご利用者の1年間のご様子(パワーポイント)を視聴して頂く。

・西倉吉館長様

ご利用者一人一人が自分にできることをしているなと感じた。

母が施設に入っていた時はいつ面会に行っても部屋にいた。

きちんとホールに出てそれぞれが活動している姿を通して、しっかり関わってもらっているのが伝わった。町内の避難訓練も行っていく。参加して貰えたら。

・地域包括支援センター様

明倫地区小鴨地区運営推進会議を出ているが、かりんは一番地域交流を大切にしているように感じる。

また色んな施設会議を出ているが、かりんだけが施設内を見学させてくれている。

日々のケアがきちんとできていると思う。利用者の方の表情も良い。

・民生委員様

外に出るのが少ない？地域との関りや交流をもっともってみては。

こども会などを巻き込んで取り組んでいってみては？

祭りへの参加もしてみては？ふれあいの夕べは焼きそばを焼いていた。行事はよく顔を出している。

→行事参加の際は地域の方に声掛けするなど、地域との関り合いを増やしていく。

・家族代表様

今回で家族代表は最後になる。体調面で自信がなくなった。勉強させていただいてもらって感謝。

おばさんは入所してからますます元気になった。体調管理をきちんとしてくれている。

県外に出ていた息子も関わる事もあった。近所の方で転んだ方もいた。事故のないように生活させてもらっている。

・事業所課長

明るく健康で過ごしていただく運営を行う。

今年度は会議やこども食堂の内容など形を変えた部分が多い。

より地域密着の施設を目標としていく。

次回開催予定：令和8年4月17日(金) 13:30~14:30